

Saori Ikeuchi TIMES / no.011 / 2019.11.10 sun.

TOKYO 12 HAUS

池内さおり通信
 日本共産党
 衆院東京12区
 池内さおり事務所
 〒115-0042
 東京都北区志茂
 2-53-7

電話：03-5939-6581 ファックス：03-5939-6582 メール：tokyo12haus@saori-ikeuchi.com

ラブ アジア パレード アジアに平和を! LOVE ASIA PARADE～共に生きよう～

10月6日、「お隣の国、韓国や中国と仲良くしよう」と呼びかける「ラブアジアパレード」が北区で行われ、池内さおりさんも参加しました。

主催は毎月6日に北区内で反戦の声を上げている「NOWAR北区アクション」。出発前のスピーチで池内さんは、嫌韓をあおる報道が独り歩きするのはとても危険であると同時に、事実でもないと訴え、「私たちを仲たがいさせる政治の暴走にはノーと言おう」と呼びかけました。

各分野からのスピーチの後、参加者は王子駅前公園を出発し「ヘイトスピーチをなくそう」「アジアに平和を」などと訴えながら十条駅までパレードしました。



横断幕を持って参加者とパレードする池内さん(最前列右)

色あざやかな社会へ

Column vol.11

「渴望」受け止め、広げたい

香川、岩手、宮城、高知や徳島：各地へ招いていた機会が増えました。現地ではどこでも、フェミニズムやジェンダーについて心を燃やしている若い世代の姿が！

高知で出会った女性は「違和感を共有できる仲間(民青)に出会えたこと、気持ちを語りあえたこと、トークイベントの取り組みを通して、社会を変えていくイメージが持てた。」と話してくれました。

シェアする空間はどこもユニーク。高知ではトークテーマの1つ目が日本軍「慰安婦」問題で、のっけから根本的！場の空気も温まらないうちに…！と私は驚きましたが、皆さんの問題意識の高さ、真剣さを感じ取らずにはいられません。

仲間が全国にいるのはとても心強いことです。女性たちからの問題提起を受け止め、主体的にジェンダーに向き合おうとする男性たちも少しずつ広がってきていると感じます。

欲求という言葉では足りない。渴望とさえ表現して大袈裟でない意欲や熱意の広がり、私も元気づけられました。



池内さおり
Saori Ikeuchi
前衆議院議員

毎月12日は

TOKYO 12 HAUS の日

池内さおりは毎月12日、「TOKYO 12 HAUS」にあります。お気軽にお立ち寄り下さい。

池内さおり トークタイム



11月12日(火) 14:00 - 17:00
12月12日(木) 14:00 - 17:00



どうみる？日韓関係 青年学生のつどい

池内さんは10月19日、日韓関係を考える東京青年学生のつどいに参加し、日本軍「慰安婦」問題について講演しました。

「この問題を解決するには、今も女性を物のように扱うことをゆるしている日本社会の性差別と向き合う必要がある」と訴えた池内さん。参加者からは「ジェンダー平等、性暴力をなくすことにもっと声をあげなければと思った」、「マスコミやネットの情報を丸のみにしている学生があまりに多い。大学でも学習会をやりたい」などの感想が寄せられました。

会には40人が参加。他に、山添拓参院議員が徴用工問題について、また韓国へのフィールドワークなどに取り組んできた学生が今後への決意について、それぞれ話しました。



池内さんを囲むつどい ～よりよい医療をめざして～

池内さんは10月31日、北区の医療現場で働く方々が開いたトークイベントに出演。参加者の質問にも答え、日本共産党との出会い、小林多喜二の生きざまを知った時の衝撃、LGBTや性暴力問題を取りあげた国会論戦、またフラワーデモなどで知り合った方や事務所を訪ねてくれた外国人との交流を紹介。安倍政権の暴走を告発し、よりよい医療、一人一人が尊重される社会



を実現しようと訴えました。約30人が参加し「池内さんの生き方に学びたい」などの感想が寄せられました。

「ありのままを生きる」 高知でジェンダー語り合う



つどいに参加したみなさんと池内さん（中央奥）

10月27日、高知市で開かれたつどい「ありのままを生きる～男らしさ女らしさより『人間らしさ』を～」で池内さんがお話ししました。池内さんは日本共産党のジェンダー平等政策が評判になっていることを紹介し、「異質な他者を身近な友人に変えていく努力を広げたい」と呼びかけました。参加者からは「日常にひそんだジェンダー問題を語る姿に大変感動した」、「どんな人でもその人のままで認められる社会になってほしい」といった感想が寄せられました。

会には約40人が参加。11月7日告示・24日投票の高知県知事選に出馬している松本けんじさんも参加しました。



松本さん（左）と池内さん

11月のIKEBA ワーク ジョブ

トークセッション カラフルな性を生きる

私たち一人ひとりが自分らしく生きられる社会って？

トランスジェンダーのケイさんと池内さんが語り合います！

日時 11月24日（日）
14:00～16:00

場所 Tokyo12HAUS

参加費 300円
（お茶・お菓子付
お子さん無料）

【ケイさんプロフィール】

2007年から活動する「さらだ（セクシャルマイノリティと人権を考える会）」メンバー。池内さんと同世代。

10年以上LGBTコミュニティに在籍し、移ろいを眺めるwatcher。

トランスジェンダーのアイデンティティをもち、LGBTでも特にトランスジェンダーの問題に関心が強い。